

生田の風

川崎市立生田中学校
学校だより 第308号
令和6年10月18日



広げよう「優しさ、思いやりの輪」



校長 中村 隆英

ようやく秋らしい日が続くようになりました。

保護者の皆様には、麻生市民館で行った合唱コンクールに参観いただき、また川崎市中学校総合体育大会では、各運動部の応援ありがとうございました。また、生創祭への参観や、栗の木広場では、PTA役員の皆様、生中会の皆様には大変お世話になります。生徒も当日を楽しみにしております。引き続きご理解ご協力の程よろしく願いいたします。

さて、後期が始まり、3年生は卒業後の進路に向けて、生徒会活動は3年生から1,2年生中心の活動になり、新たな気持ちでスタートしています。日頃の活動を振り返り、自分自身が頑張ったこと、印象に残った活動、これから力を入れていきたいことなど、それぞれの思いを後期の活動につなげてほしいと思います。そして、「ありがとう」と「ごめんなさい」の言葉を大切に、「優しさの連鎖」「思いやりの輪」をさらに広げてほしいと思います。様々な人と人とのつながり、かかわり、校内外の活動などの経験を通して、自分自身の気持ちを振り返り、感謝の気持ちや反省の気持ちを持つことが、優しさや思いやりの気持ちを持つことにつながると思います。一人一人が持つ優しい気持ち、思いやりの気持ちを、伝えるように努力すること、言葉にできなくても行動で表すことは、きっと一人一人の思いが「幾多の糸」を紡ぐように広がり、素敵な空間をつくりあげることと思います。後期も引き続き、互いに励まし支え合い、思いやりの心を大切に過ごすよう、充実した日々が送られるよう、生徒の活動を支えてまいりたいと思います。

歌声が集まり美しい「星座」に・・・

9月27日(金)麻生市民館大ホールにて、合唱コンクールが行われました。どのクラスも思いを込めた合唱を披露し、会場中が感動に包まれました。特に3年生は、本番直前に行ったラスト練習で団結力をより高め、本気が詰まった迫力に1,2年生を圧倒しました。

全力を尽くして楽しむ姿を見せてくれた最上級生の背中を追い、来年度もこの伝統が引き継がれることに期待が高まる行事となりました。

第78期生徒会、スタート！

10月16日(水)から後期が始まり、今年度も折り返しとなりました。第78期生徒会役員任命式が行われ、いよいよ3年生から2年生へとバトンが渡されました。3年生への感謝と、ますます精力的な活動を行える生徒会を目指すという決意が、新生徒会長から述べられました。

学校配当決算の報告について

前年度の決算状況(学校に配当されている予算及び執行状況)をお知らせします。